

農業遺産地域産品のブランディング、流通、販売を実施

活動内容



農業遺産地域の産品を「世界農業遺産シリーズ」「日本農業遺産シリーズ」として、ブランディングして、流通させています。また、都市部のスーパーでは産直卸売販売を行い、農産物の価値を高めブランディングすることで、生産者の所得向上や農業遺産の認知拡大に貢献しています。2025年9月現在、兵庫県丹波篠山市の黒大豆、熊本県阿蘇地域のアスパラガス、山梨県峡東地域のモモを取り扱っており、今後さらに拡大していく予定です。

企業の声



私たち株式会社農業総合研究所は「持続可能な農産業を実現し、生活者を豊かにする」をビジョンに掲げ、全国のスーパーマーケットに対して、産地直送の農産物をお届けする流通プラットフォームを提供しています。とりわけブランディングに力を注ぎ、生産者がどんな農産物を、どこで、どんな想いをもち、どんな風に作り、どのように食べると美味しいのかという情報をPOPやパッケージに表現して、見える形で生活者に伝えることで、商品の価値向上に努めています。そんな中で「農業遺産」に認定された地域でこだわりを持って育てられた商品に出会いました。私たちのビジョンとも合致し、これらの商品を広く認知してもらいたいという思いから、農業遺産シリーズのブランディングを展開し好評をいただいております。